

政務活動費における活動報告書

令和2年度の政務活動の内容は、収支報告書のとおりですが、そのうち、主要な政務活動内容の概要については、別紙のとおりでありますので条例第6条及び条例施行規程第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

会派名とその代表者名

照隅の会

中西 進泰



別紙

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受けた年でした。私の政治活動も、感染症の拡大で多くの制約を受けましたが、いつも「議員として何ができるのか、何をすることが地域の皆さんのお役に立てるのか（For the People）」をテーマにして、以下のようない議員活動をおこなってまいりました。

第一は、コロナ感染症情報と支援情報の告知と、支援です。持続化給付金や家賃支援給付金など、公的な支援情報をペーパーにしてお知らせすると同時に、支援の申請を一緒になってお手伝いしてまいりました。また市民の皆さんが知りたいコロナ感染症の状況について、日々ペーパーにして情報を告知しています。

第二は本会議ごとの個人質問と、質問を通じて政策の提案や調整をしています。令和2年度も6月議会、9月議会、12月議会、3月議会において、コロナ感染症に関連した支援策、介護予防日常生活支援総合事業の再構築、観光施策、スポーツのまちづくりの具体的な

提言、行政の組織への提言など22項目について質問いたしました。

第三に、「東大阪市スポーツのまちづくり戦略会議」という政策勉強会を立ち上げ、スポーツのまちづくりの推進のために尽力し、インドアスポーツの拠点となる「アリーナ構想」をすすめています。

また公約に挙げながら、実現できなかったこととして市政報告会の実施があります。コロナ禍で、緊急事態宣言が発出され、人の集まりが制約される中で市政報告会はできませんでしたが、ポストコロナ時代には集まった形での報告会のほかに、新たな形での広報を考えてまいります。